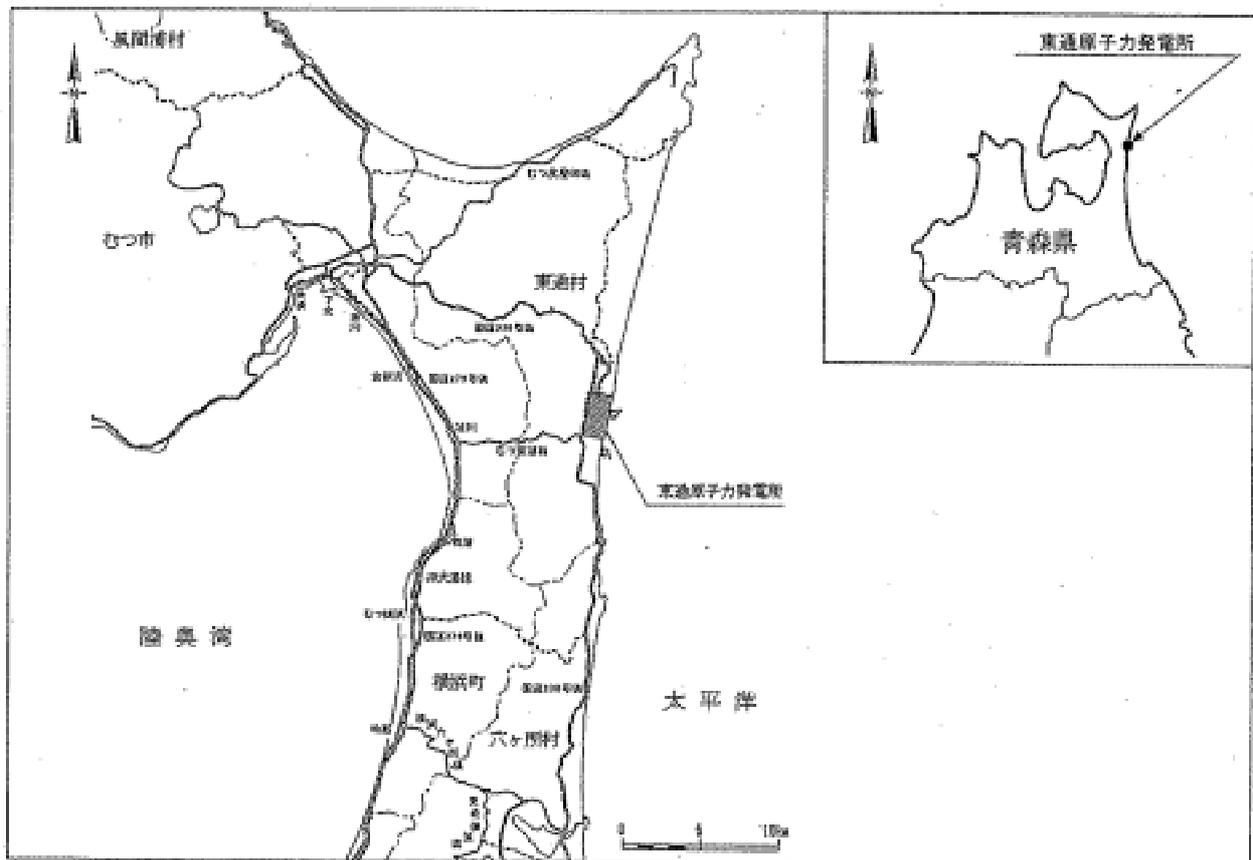


## 東通原子力発電所第1・2号機計画の概要

### 事業の概要

計画位置	青森県下北郡東通村
事業者	東京電力(株)
発電方式	原子力(改良型軽水減速軽水冷却沸騰水型)
最大出力	1,385,000kW × 2



出典：東京電力(株)提供資料

## < 参考 2 >

### 東通原子力発電所第 1・2 号機に係る環境影響評価における環境大臣意見(平成15年4月)

#### 1. 湿原に及ぼす影響の回避・低減

本計画の改変予定区域は、希少種であるゴマシジミ、オオミズゴケなどの動植物の生息・生育地であるなど、対象事業実施区域内の湿原の生態系を維持するために重要な部分である。このため、次に掲げる事項について検討を行った上で、湿原に及ぼす影響を最小限にし、その結果を評価書に記載すること。

- (1) 発電所主要建屋、開閉所、事務建屋等の施設については、湿原を改変して設置される計画となっていることから、湿原の改変面積を最小限にする等、湿原への影響を最小限にするため、それら施設の配置について、より幅広い検討を行うとともに、仮設ヤード、仮設沈殿池等の跡地を利用することについて検討すること。
- (2) 仮設ヤード及び土捨場については、その相当部分が湿原を改変し、又は湿原に流入する地下水に対して影響を与えると考えられる位置に設置される計画となっていることから、改変される湿原の面積及び地下水への影響を通じて影響を受ける湿原の面積を最小限にするため、その位置や構造、工法について再検討すること。以上の検討の結果、新たに湿原に影響を与えない位置に仮設ヤード等を選定する場合においても、工事工程の再検討により、その面積を最小限にするための検討を行うとともに、埋め戻しや植生の回復等により、できる限り現状に回復するよう努めること。

#### 2. 湿原における新たな生息環境の整備

本計画においては、残存する湿原の質を向上させることを主たる目的としてピオトープネットワークの整備等を行うこととされているが、類似の事例もなく、整備の内容によっては現状の湿原の生態系が損なわれるおそれもある。このため、次の措置を講じることとし、これらについて評価書に記載すること。

- (1) ピオトープネットワーク等の整備に先だって、専門家の指導、助言を得て、事後調査に関する計画を策定するとともに、公表すること。
- (2) 整備の実施に当たっては、専門家の指導、助言を得て、その進展に応じ、環境の状況や整備の効果を十分に把握し、湿原の生態系に悪影響を及ぼすおそれがあると見込まれるときには整備内容を再検討するなど、順応的な整備を行うこと。また、その結果を公表すること。

#### 3. 水質汚濁

浚渫土砂及び浚渫時に発生する余水の処理の方法、余水の放流が海域に与える影響について検討し、その結果を評価書に記載すること。

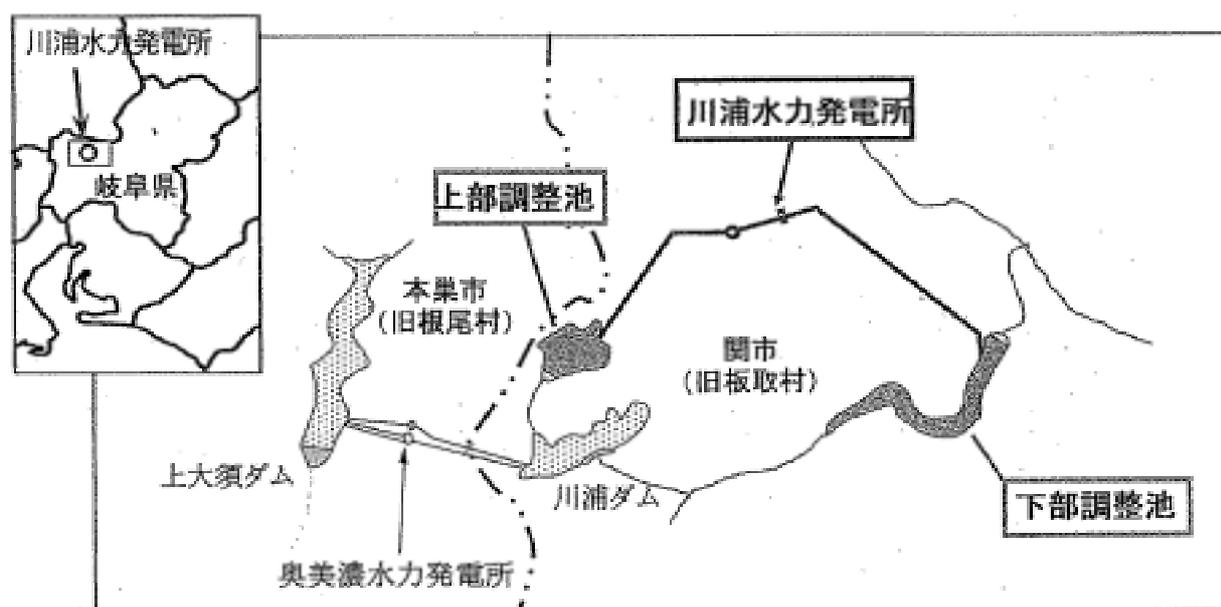
#### 4. 環境監視

- (1) 工事中において新たに希少な動植物が確認された場合は、専門家の意見を聴取し、現地調査を実施した上で、これらの種の生息・生育環境に対する影響が最小限となるよう、適切な環境保全対策を講じることとし、その旨を評価書に記載すること。
- (2) 工事中及び供用後において環境に及ぼす新たな事実が判明した場合には、速やかに関係機関に報告するとともに、適宜協議を行い、適切な措置を講じること。特に自然環境への影響が確認された場合は、専門家の指導、助言を得て、必要な対策を講じること。また、これらについて評価書に記載すること。

## 川浦水力発電所当初計画の概要

### 当初計画の概要

計画位置	岐阜県関市板取字川浦
事業者	中部電力(株)
発電方式	ダム水路式(揚水式)
最大出力	325,000kW × 4
最大使用水量	270m <sup>3</sup> /秒
年間可能発電電力量	13億kWh
有効落差	578m



出典：中部電力(株)提供資料

<sup>かおれ</sup>  
川浦水力発電所に係る電源開発調整審議会における環境省意見（平成 7 年）

【電源開発調整審議会での意見】

なし

【電源開発調整審議会幹事会での意見】

- 1．本事業に係る工事用車両が走行を予定している村道杉原明石線等は、道路状況及び周辺土地利用状況から、道路交通騒音・振動等による生活環境への影響が懸念されるため、関係行政機関と調整の上、工事用車両の交通量を平準化する等、道路交通公害の防止に万全を期するよう、通商産業省におかれては事業者を適切に指導されたい。
- 2．工事の実施に伴う濁水の流出を防止するため、適切な対策を講じるとともに、水質監視に万全を期するよう、通商産業省におかれては事業者を適切に指導されたい。
- 3．調整池の濁りの長期化を防止するため、関係行政機関と調整の上、適正なダム管理を実施するとともに水質監視に万全を期するよう、通商産業省におかれては事業者を適切に指導されたい。
- 4．本立地計画地周辺には希少な猛禽類の営巣が確認されているため、工事による営巣等生息への影響が生じないよう工事工程等に十分な配慮を行うとともに、工事中のモニタリングを確実にを行い、適宜関係行政機関に報告し、営巣等生息に影響が認められるおそれがある場合は、その都度学識経験者及び関係行政機関等と協議し適切な対策を講じるよう、通商産業省におかれては事業者を適切に指導されたい。特にクマタカの営巣地近傍で予定されている工事用道路の新設工事は、繁殖期には実施しないよう、通商産業省におかれては事業者を適切に指導されたい。